

～～第7669回～～

万二郎岳～万三郎岳

～H27. 5. 17～

7:00 セノバ南側やっぺい前を乗用車2台で北支部14名、島田支部1名の計15名で出発。天気予報によるとこの時期には珍しい停滞前線の影響で今日だけ晴れの予報、良かった。遠笠山道路に入ると10メートル先が見えないくらいの濃い霧に包まれた。そして天城高原ゴルフ場ハイカー専用駐車場着くと乗用車88台、バス5台止められる駐車場がすでにいっぱい空いたスペースにやっと車を止め身支度をして出発。霧は晴れたが昨日の雨で登山道はぬかるんでいる。滑らないよう注意しながら進む。四辻で休憩をしている人たちを横目に左方向に万二郎岳へ向かう。新緑がさわやかでミツバツツジの赤紫が映えとても美しい。途中開けたところで小休止、一頑張りして万二郎岳に到着。万二郎岳山頂からは展望がなく休憩後万三郎岳に向かう。下ったあたりから富士山や南アルプスが見える展望の良いところとガイドブックにはあるが、あいにく今日は展望が望めない。ヒメシヤラの薄茶色の肌が新緑に混ざってきれいだ。馬の背の標識があり、なだらかで木漏れ日が美しい馬酔木のトンネルが続く。馬酔木の花はすでに終わり少しだけ残っていた。その後の下りで突然渋滞、登山者が多く梯子が何本か続いたためだった。急な下りが終わったあたりが石楠立、ハナダテと読む。ここを過ぎた登りの所どころにアマギシクナゲがピンク色の花を咲かせていた。シクナゲ群生地のはずだが少し早いのか花数は少ない。万三郎岳の山頂は人がいっぱいのため、少し通り過ぎたところで昼食を摂ることにした。このあたりも鮮やかなツツジが沢山咲いている、トウゴクミツバツツジだろうか。昼食後万三郎岳山頂に戻り集合写真を撮って先へ進む。急な下り坂で丸太の段が削られて浮き出ているため注意が必要。途中1本だけ沢山花をつけたアマギシクナゲがあった。潤沢分岐を過ぎると、左側がヒノキの急斜面、右側が自然林の斜面の下りが続く。101ポストを過ぎたあたりでまた突然の渋滞。全く進まないのどうしたのだろうと置いていたら大きな岩が道を塞いでいる。これを超えるために渋滞が発生していたと分かる。その後は順調な下りで四辻に戻り、20分ほどでゴルフ場駐車場に到着。天城は首都圏に近いから子供連れや若い登山者も多かった。トイレ前の靴洗い場で泥を落とし帰路に着く。途中伊豆市の共同浴場、中伊豆交流センター「白岩の湯」で汗を流した(大人200円、シャンプー、石鹸持参)。沼津まで今度は車の渋滞にあったが、18:30静岡駅に帰着。気持ちの良い山行でした。

コースタイム :天城高原ゴルフ場 925…四辻 945…万次郎岳 1040-50…馬の背 1105…石楠立 1140…万三郎岳 1215-45…潤沢分岐 1330…101ポスト 1430…四辻 1555…天城高原ゴルフ場 1515

北支部 M・M

